

Title	「擬似助数詞」の成立可否を決める要因
Author(s)	東条, 佳奈
Citation	現代日本語研究. 2017, 9, p. 76-95
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/61381
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

「擬似助数詞」の成立可否を決める要因

Factors in the Formation Availability of “Pseudo-classifiers”

東条 佳奈

TOJO Kana

キーワード：名詞、擬似助数詞、可付番性、人を表す語、-者

要 旨

数詞に後接する名詞の中には、ものを数え上げる用法をもたず、臨時的に数と名詞が結びついて助数詞の形を模した名詞がある。本稿ではこれを「擬似助数詞」と呼んだ東条（2014a）に基づき、どのような名詞が擬似助数詞となるのか（ならないのか）について語彙的に検討した。調査の結果、擬似助数詞が多く現れる「人を表す語」の中でも、和語や長大な複合語は数詞と結合せず、こうした語構成的要因を除いても、一時的、相対的な立場を表す語は数詞に結びつきづらいことがわかった。擬似助数詞は文章の中で指示的に機能するために、職業など継続的、固定的な立場を示す名詞の方が成立しやすい可能性がある。

1. はじめに

日本語ではものを数える際「本を 2冊 買う」の「-冊」のように、助数詞と呼ばれる接辞を用いる。助数詞は数字と切り離して単独で用いることはできず、奥津（1969）で「数詞が名詞を直接修飾することはない」とされ、飯田（1999）でも助数詞の基準として採用されているように、従来の助数詞研究においては数詞と切り離せないものが主に分析の対象とされてきた。

一方で実際の使用という面からみると「3項目 挙げる」の「-項目」、4 閣僚 を更迭」の「-閣僚」のように、自立語である名詞を数詞に後接させて用いるものがある。こうした数詞に後接する名詞については、「名詞と同形の助数詞」として分類を行った成田（1990）をはじめ、助数詞と名詞の連続性を論じた田中（2012）、個別の語に焦点をあて、名詞から新たに助数詞が成立する過程を論じ

た田中の一連の研究（田中 2014、2015、2016）などがあるが、従来の助数詞に比べると、数詞に続く名詞が十分に検討されているとはいえない。

本稿では、数詞に後接する名詞を「名詞型助数詞」とし、その下位類を提案した東条（2014a）に基づき、「助数詞の形を模した名詞」である「擬似助数詞」について、どのような名詞であっても等しく数詞に後接するののかという観点から、「擬似助数詞」の成立可否の条件について検討する。

2. 「擬似助数詞」と「可付番性」について

東条（2014a）では、「名詞型助数詞」を分類するために、数詞に後接する名詞が数を数え上げられるかどうか、すなわち「前に来る数に制限があるか、ないか」を区別するという手法をとった。そしてその際の判断基準として、名詞の前に、数を特定しない不定数の形式である「何（なん）」をおき¹⁾、不自然であれば「数を数え上げることができない」とした。そして、この「前に来る数に制限があるかどうか」という性質を「可付番性」と呼び、例えば（1）であれば可付番性があり、（2）では可付番性がないものと判断した。

(1) 何ページ読みましたか？

(2) *何作業部会が設置されましたか？

（東条 2014a:21 より番号を変えて引用）

そして、「可付番性がある名詞」を、従来の日本語助数詞体系で貧弱である領域をカバーするために用いられ、助数詞に準じる存在であることから「準助数詞」、「可付番性がない名詞」は、限られた場面でのみ数詞を付けて臨時的に見かけのみ数量詞化した、助数詞の形を模したものであることから「擬似助数詞」とした。以下、本稿においても同様に「可付番性」「準助数詞」「擬似助数詞」という用語（以下、強調時以外は「」に入れずに表記する）を用いることにする。

3. 名詞型助数詞の構造と問題の所在

名詞型助数詞は（3）（4）のように、数える対象となるもの（破線部）のほかに、数量詞相当部分（実線部）の中にも名詞が含まれることになる（以下、用例出典は『CD-毎日新聞データ集²⁾』による）。

(3) スパイスは「香り」「色」「辛み」の 3要素がある。(10/7/20 家庭)

(4) 曙、貴乃花、三代目若乃花の3横綱がいた中、(10/9/11 スポーツ)

Kim (1995) は、数詞に名詞が後接している形を「Type QN」と位置づけ、これを連体数量詞構文「Q ノ N」と類似した構造をもつものであると指摘する。

(3) (4) の例では、「3 要素」と「3 横綱」はそれぞれ「3 つ (=Q) の要素 (=N)」や「3 人 (=Q) の横綱 (=N)」と言い換え可能であるため、Kim が指摘するように、「Q ノ N」と似た構造であると解釈することができる。

一方、天崎 (2004) では、「NQ-no N」³⁾ (3 人の兄弟)、「Num-N」⁴⁾ (3 兄弟)、「NQ-N」(3 人兄弟) という三つの連体修飾構文を取り上げ、Q ノ N と Num-N、NQ-N は意味的に似ているものの、言い換えは厳しく制限されており(「3 人の友人」→「?3 友人」)、これらの文型と実際に共起できる名詞は限られていることを指摘する。これは NQ-no N (Q ノ N) に比べ、Num-N や NQ-N では構造的に数詞と名詞との間により強い結合関係が求められるためだという。しかし、天崎自身も指摘するように、Num-N は固有名詞や慣用句に限らず、共起できる名詞の範囲が広い。天崎は Num-N について、原則として和語系の名詞とは共起せず(「3 原則」→「*3 決まり」)、それぞれが「同定可能でないモノを表す名詞」との共起は難しく(「*3 電話」「*3 バイク」)、「3 社長」など「人」を表す名詞では比較的用いられやすいことを指摘するが、それ以上の詳しい言及は見られない。

ここで、擬似助数詞について再度考えたい。擬似助数詞は可付番性がなく、文脈において数を示す必要がある時に臨時的に数詞に結びついた名詞であるため、数詞と名詞との間に強い結合関係があるとはいえない。そして「3 人の容疑者」から「3 容疑者」という言い換えが可能であることから、数詞+擬似助数詞は Q ノ N (NQ-no N) からの縮約であるという捉え方もありうる。

本節で紹介した先行研究においては、現象に関しての指摘は見られるが、具体的にどのような名詞が数詞に続くのか、という詳細な検討は行われていない。成田 (1990) は、名詞と同形の助数詞について「原理的には、名詞はすべて潜在的に助数詞として使われる可能性をもっているのではないか」と指摘する。つまり、可付番性がなくてもよい「擬似助数詞」であれば、原理的にはどのような名詞であっても数詞の後に続いて用いることができるはずである。

そこで、本稿では、擬似助数詞の成立に制限がないのかを語彙的な観点から検討する。もし擬似助数詞にならない、ないしはなりにくい名詞があったとした

らどのようなものかを整理することで、名詞ごとに可付番性に差があると考えられるのではないだろうか。

4. 調査の対象と方法

東条 (2014a) では、『CD-毎日新聞データ集』1991 年版より、数詞に続いた名詞 (378 種) を収集し、『分類語彙表—増補改訂版—』(以下、分類語彙表) を参照しながら意味分野別に集計した。このうち、可付番性がないものである「擬似助数詞」の語例 (146 種) のみを抽出したものが次頁の表 1 である。これらの語例は実際の文脈では数詞に直接後接して現れていたものであるが、これに対応する「Q ノ N」の形に置き換えてみると (「3 閣僚」→「3 人の閣僚」)、「-つ」「-人」という 2 種の助数詞で Q を表すことが可能と思われた。無生物を数える「-つ」は、「デフォルト類別詞」(水口 2004)、「包括的助数詞」(伊藤 2014) と呼ばれ、具体・抽象を問わず数えることができる、いわば無標の助数詞である。また、「-人」は、人間を数える助数詞である。そのため、「-つの」「-人の」に続く語を調査し、これらが「数詞+名詞」となり得るかについての検討を行えば、語彙的な制限に関する傾向を見いだせるのではないかと考えた。

ただし、既に天崎 (2004) において、「同定可能ではないモノ」を表す名詞との共起は難しく、「人」を表す名詞で共起しやすいことが指摘されていること、また、これまでの調査でも擬似助数詞は [人間活動の主体] に用例が集中していることから、本調査では、表 1 より [人間活動の主体] の意味範囲にあたると思われる語のみを検証することにした。

調査方法としては以下の方法をとった。まず、『CD-毎日新聞データ集』を用いて、確実に擬似助数詞が用いられていることが判明している 1991 年の記事データから、洋数字+「-つの/-人の」をキーとし、それらに続く語例を抽出した。この時点で、「映画スター70人の写真集」のように、数量詞 Q (「70人」と先行詞 N (「写真集」) が対応していないものは調査対象から外した。次に、数詞に続く例があるかどうかを 25 年分の毎日新聞記事データ (1991 年~2015 年) を対象に検索し、[人間活動の主体] にあたると思われる語を抽出した。なお、本調査で対象とするのはあくまで「数詞に続く語例」であり、「数詞+名詞 (Num-N)」が副詞的位置に生起するかなどの数量詞としての検討は行わない。

表1: 1991年毎日新聞より抽出した擬似助数詞の一覧

抽象的關係(8種)		人間活動の主体(103種)	
事柄	(2) 事件 不思議	人間	(5) 女性 少女、少年、青年、幼児
類		家族	(1) 姉妹
様相		人物	(10) 外国人、島民、邦人 大統領 藩士 患者、新人、政治家、博士、要人
作用		成員	(50) 委員、議員、組員、組合員、行員、市議、社員、署員、職員、隊員、町議 記者、教師、教授、教諭、大関、作家、横綱、力士 外相、閣僚、裁判官、常務、大使、頭取、判事、奉行、弁護士 農家 船員 警官 園児、学生、高校生、生徒 兵士 会長、学部長、幹部、議長、校長、市長、社長、首脳、知事 側近 監督、投手、被告、容疑者
時間	(3) 四半期、時期 ポスト	公私	(6) 個人 加盟国、共和国、国家、大団 首都
空間	(2) 焦点 海域	社会	(18) 高校、私大、小学校、大学院、短大 証券取引所、商品取引所、ターミナル、金融機関、公社、鉱山、証券会社、信金、製鉄所、放送局 画廊、商社、百貨店
形		機関	(13) 大使館 興警、原子力発電所、原発、裁判所、発電所 審議会 シンジケート、リーグ、基金、地方自治体、野党、労組
量	(1) 指数		
人間活動-精神および行為(24種)		生産物および用具(7種)	
心	(6) 選挙 原則、条約、新法 政策	物品	(1) 証券
言語	(10) 地名 漢字 指標 通達 協議、決議 声明、宣言、布告 福音書	衣料	
芸術		資材	
生活	(4) 公害 スポーツ、ボーク、死球	食料	
交わり	(3) 部会 会見 協定	住居	(1) 住宅
待遇		道具	(1) 弾頭
経済		機械	(2) レーダー 外国車
事業	(2) 現業、充電	土地利用	(2) 原子炉、高炉
		自然物および自然現象(4種)	
		物質	
		天地	(3) 鉱床、活火山 湖沼
		身体	(1) 死体

5. 調査結果と分析

5. 1. 数詞に後接していた例・数詞に続かなかった例

1991年の毎日新聞記事を対象に、「-つの」「-人の」に続く語(句)を調べると「-つの～」では207種、「-人の～」では220種の語(句)が得られた。ここから、先行詞Nと数量詞が一致しないものと、収集済みの語例に該当する68種の語を除いた364種の語について、25年分の新聞データを対象に、漢数字や洋数字に続く例があるかどうかを調査した。その結果、数詞に続く用例が得られなかった語(句)は241種、このうち[人間活動の主体]にあたる語は144種

であった。

一方で、数詞に後接した語例は 123 種、そのうち [人間活動の主体] にあたる例は 66 種であった。以下、5.2 節で数詞に後接した語例について、5.3 節では数詞に続く例が見られなかったものについて述べる。いずれの用例も注記のない限り出典は毎日新聞である。

5.2. 数詞に後接していた例の特徴

QノNと対応した、数詞に直接続いていた語例（66 種）のうち、機関や区画を示す語が 8 種あった（「行政区」「政令都市」「経済特区」「幼稚園」「共同企業体」「デパート」「協議機関」「小委員会」）。用例が少なく、抽出できる特徴が得られなかったため、以降では「人を表す語」（58 種）に焦点をあてる。分類語彙表の分類番号・用例と共に数詞に後接した語を示したものが次頁の表 2 である。分類語彙表に記載はないがこの分野にあると判断したものについては分類番号と項目名を（ ）に入れた。網掛け部は見出し文の用例しか得られなかったものである。また数詞「一」としか結合していなかった語例には※マークを付した。

表 2 では「医師」「作家」「作曲家」のような職業名（分類語彙表における分類項目〈専門的・技術的職業〉、〈管理的・書記的職業〉）にあたると思われるもの、13 例）や、「幹部」「首脳」のような、組織での位置づけを示す語（分類項目〈長〉にあたると思われるもの、7 例）、などが目立つ。また、分類項目〈その他の仕手〉にあたるもの（「選者」「ドライバー」「メーカー」など）も多く（11 例）、職業や役割、位置づけを示す語は数詞と結びつきやすいと考えられる。これは 4 節表 1 の〈人物〉〈成員〉の語例とも共通する。

また、語種別にみると、和語はほとんどなく（「母親」のみ）、外来語も 8 例のみで大多数が漢語であった。和語と外来語のうち「サラリーマン」「ジャーナリスト」「コピーライター」の 3 種は数詞（漢数字）「一」に続く例しか得られなかった。「一」は、他の数字とは異なるふるまいをする特殊な位置づけにあり、天崎（2004）では、人を表す語に「一」がついた「一教師」「一市民」のような「Num-N」は、特定の指示対象がなく「そのような地位／立場にある者」といった意味をもつ不定名詞句になることが指摘されている。

表2: 数詞に続いた語例と実例

分類番号	語例	用例
1.2040 男女	男女	調査は昨年11月、全国の成人3000人と、13〜19歳の 未成年2000男女 を対象に実施。
1.2050 老少	乳児	死体遺棄:フランターに 2乳児遺棄 息子が通報、容疑の母逮捕ー大阪
1.2050 老少	老人	中国では、天安門事件(1989年)直後に長老の影響力が強まり、八老治国(八老人 による国家統治)とまでいわれたが、李先念・元国家主席、トウ小平超・元政治協商会議主席、王震・元国家副主席、陳雲・元党中央顧問委主任が相次いで死去した。
1.2110 夫婦	王妃	12世紀の詩人ニザミーの「 土王姫物語 」は、美女を「ほおはリンゴのようで心地よく、バラ水と砂糖が詰まっているようだ」と描写する。
1.2120 親・先祖	母親※	ルールもあまり知らない少年野球団員の 母親 としてメールを送ります。
1.2220 主客	主婦	「同じ毒薬で殺した」 2主婦 殺害、上田容疑者が供述ー愛犬家連続失跡事件
1.2300 人種・民族	イラク人	イラク・聖廟周辺で交戦、 3イラク人 が死亡ーナジャフ【大阪】
1.2300 人種・民族	日本人	インド・ムンバイ同時テロ、古巣2ホテル解放 治安部隊が制圧、 3日本人 脱出
1.2300 人種・民族	民族	リナさんほどこには アイドク、チェチェン、カラチャイ、チェルクス、チェコ、ユダヤ、ウクライナ、アルメニア、トルコ など約 80民族 がいる。
1.2301 国民・住民	群衆	サッカー・欧州選手権 王者、アテネ凱旋ー熱狂の 30万群衆
1.2301 国民・住民	市民	夫が戦死し針仕事で3児を育てる母親。医師。牧師。工場の女性事務員。ドイツ人神父…… 。こんな 6市民 の「その日を丹念に聞き取り、時の進行に沿って再現した。」
1.2330 社会階層	サラリーマン※	大猫なく過ごすことをよしとしない 一サラリーマン の転機に拍手を送りた。
1.2340 人物	学者	ゼンシウム原子の共鳴振動数を利用して時間を正確に計る方法を開発し原子時計の精度を上げたことが評価され、89年のノーベル物理学賞を他の 2学者 と同時に受賞。
1.2340 人物	犠牲者	今回、東京地裁の集団訴訟が、三人の遺族を残して和解することにより、計 15犠牲者 の遺族が裁判を継続することになる。
1.2340 人物	専門家	司法改革審 陪審・参審求める意見ーヒアリングで 3専門家
1.2340 人物	捕虜	「ユーゴ危機」NATOが空爆終了なら、 3捕虜 を解放
1.2400 成員・職	国会議員	宮沢首相は六日午後の参院本会議で、皇民党事件に関連して自民党の 土國金議員 の名前が検事調書で明らかになったことについて、「供述調書が供述内容と異なり伝えてあることについて疑いを抱いているのではなく、検察の仕事に疑問を呈しているわけではない」と述べ、検察批判の意図はないことを強調。
(1.2400 成員・職)	支局員	徳島支局の床にアリの行列を見かけるようになり。行き先をたどると、 2支局員 の雑糞な組に。
(1.2400 成員・職)	女性議員	また夫人と同様の民主党リベラル強硬派で知られる ボクサー議員(カリフォルニア州) 、 マレー議員(ワシントン州) 、 ブロン議員(イリノイ州)の3女性議員 に対しても現地を往復し、黒人や労働者などの困窮に尽力したり、選挙戦のアドバイスを重ねたという。
1.2400 成員・職	乗組員	北海道・根室の漁船沈没: 2乗組員 、解放される 根室到着「大変、迷惑かけた。」
1.2400 成員・職	メンバー	イタリアンロックの雄、アルティエ・メスティエリの主要 3メンバー 、 フリオ・キリコ(dr) 、 ペッペ・クロヴェラ(key) 、 ロベルト・カッセッタ(b) が、新たなトリオC3を結成し、ベテランプレイヤーならではの卓越したジャズスタイルのセッションで圧倒する。
1.2400 成員・職	役員	豚状によると、 田口会長ら4役員 はバブル経済が破たんしてゴルフ場開発が採算上見合わないことが明白になった後も一部計画を強引に進めた。
1.2410 専門的・技術的職業	医師	研究グループは、十人の劇症肝炎患者から取り出したウイルスを遺伝子増強させ、その構造を解析した。その結果、死亡した 3重大の2医師 を含む九人から、遺伝子の塩基配列が一個だけ違う変異ウイルスが検出された。
1.2410 専門的・技術的職業	看護婦	結核院内感染の 2看護婦 、診断された後も勤務ー福島・佐原病院
1.2410 専門的・技術的職業	教官	懲戒処分決定の 7教官 から異議ー富士大入試ミス
1.2410 専門的・技術的職業	研究者	第二次大戦後、世界平和を守る組織をつくらうと50カ国で「国連憲章」を採択したのは1945年のきょう。 米英の2研究者 が「遺伝子(DNA)は二重らせん構造」と発表したのも1953年のきょう。
1.2410 専門的・技術的職業	講師	調理師に大阪あべの調理師専門学校スタッフを迎え、「和・洋・中・菓料理の粋を紹介して十六年。同校主任教授の 畑耕一郎(日本料理) 、 水野邦昭(西洋料理) の 2講師 にこの間の料理の流れ、テレビならではの苦心を聞いた。
(1.2410 専門的・技術的職業)	コピーライター※	現在は管理職にあるが、「生涯 一コピーライター 」はひとつの夢だ。
1.2410 専門的・技術的職業	作家	推薦応募数は 二百四十八作 、計四百点で「安井賞展」に展示される入選作品五一点も同時に決まった。
1.2410 専門的・技術的職業	作曲家	ロッセーニ、ペルリニ、ドニゼッティの3作曲家 によるいわゆるベルカント歌曲を、指揮者レヴァインのピアノで、のびやかに歌っている。
1.2410 専門的・技術的職業	ジャーナリスト※	公党の党首から、 一ジャーナリスト である私に対して、そうした要請をいただくことは、たいへんうれしく、光栄に思う。
1.2410 専門的・技術的職業	デザイナー	出品デザイナーは、 いずみみち子マコシヒロコ古川聖壽山山中継の常連4デザイナー のほか、新人デザイナー5人、若手デザイナー3組、ヨーロッパのデザイナー3人、特別参加の船越保孝氏の計16組。
1.2410 専門的・技術的職業	役者※	このバトルフィールドで観客がどんなパフォーマンスを期待しているのか、自分は一 役者 であり、大会自体がエンターテインメントだと話す。
1.2411 管理的・書記的職業	外交官	同大統領は事故死した 三外交官 のために開かれた追悼ミサで「ボスニア和平の静かな英雄」と死者をたたえ、新たにオーエン前国務省顧問、ケリック国防総省国家軍事情報局長ら四人を新代表団員に指名。

(1.2411 管理的・書記的職業)	新聞関係	アルアハラム(エジプト) エジプト内閣改造で 4新聞編集 任命、6関係をポスト替え
1.2417 保安・サービス	警察官	大阪府警南署の三警察官 が一九九四年一月、同署に拘置中だった男性被告を連れ出し、一緒にハリハリなべ(クジラなべ)を食べた問題で、府警監察室は三十日、当時の署長ら 九人の処分 を発表した。
1.2419 学徒	児童	放射性物質対策でマスク姿の児童、保護者が目立った。4校のうち豊岡小では津波で 2児童 が亡くなっており、新入生らが黙とうした。
1.2419 学徒	女子学生※	山口大学の 二女子学生 のアイデアで始まった農業支援活動が大きな成果をあげている。その名は「 学生耕作隊 」。
1.2419 学徒	留学生	エース片山、主砲の吉田、先頭打者・中島のブラジルからの3留學生 の活躍がとく注目浴びがちだが、決して中心選手の方だけに頼って勝ち上がったわけではない。
1.2430 長	区長	四月二十一日投票の後半戦は一般市で百二十三市長、三百八十六市議会、東京特別区で 十五区長 、二十三区議会、町村では六百三十一町村長、千二百七十五町村議会の計二千四百五十三の選挙が行われる見通し。
(1.2430 長)	軍幹部	昨年7月、国防相就任直後には 3軍幹部 と近隣諸国を歴訪し、影の首相と言われた。「天下取り」への布石は万端だった。
1.2430 長	首脳	この日の協議には、 平岩外四・経団連会長、石川六郎・日商会議、永野健・日経連会長、遠水優・経済同友会代表幹事の四首脳 が出席、政治改革について、与野党とも先送り論が強く、実現が危ぶまれるとの認識で一致した。
1.2430 長	総裁	日本政策投資銀行の小粥正巳、国際協力銀行の保田博、国民生活金融公庫の尾崎護、都市基盤整備公団の牧野徹の 4総裁 。
(1.2430 長)	総務局長	「一連の問題に対する市民の強い怒りに応える方法」と話し、前市長と歴代 4鶴岡市長 らの責任を数字で示した理由を「現役が痛みを分かちあっており、道義的責任の所在をはっきりさせる必要がある」と説明した。
(1.2430 長)	副会長	斎藤氏退任と同時に、平岩会長より年長の 永山晴雄・昭和シェル石油会長、磯田一郎・住友銀行相談役、松沢卓二・富士銀行相談役の3副会長 が退任した。
(1.2430 長)	副市長	横浜市: 4副市長 が全員辞任 中田前市長退任、総入れ替えへ
(1.2450 その他の仕事)	候補者	横浜市緑区選挙区では、区内の一人一弱の生活クラブ生協組合員を支援に、県議選に二、市議選に 二候補者 を立て三人一戦に活発な選挙戦を展開。
(1.2450 その他の仕事)	候補選手	オールスター戦の選考には漏れたが、ファンの再投票で最後の32人目を決める ア・リーグの5候補選手 には残っているからだ。
1.2450 その他の仕事	顧問	旧3銀行でトップを分け合う慣行の象徴と見られてきた 3顧問 の退任で「新生みずほ」を印象づけたい考えた。
(1.2450 その他の仕事)	首相候補	イスラエルの有権者は比較的安定しており、各党支持者の7割は堅い票だ。だが、 ペレス首相(労働党党首) と ネタニヤフ・リクード党首の2首相候補 が接戦を演じている。
1.2450 その他の仕事	選者	“すごい書き手”——それは、選者四氏が講評にそって書いておられるのを見てもわかるように、これまで 四選者 が異口同音に同人物・同作品へこれほどの賛辞をおくったことはなかったと思う「書き手」です。
1.2450 その他の仕事	奏者	作品と演奏に脱帽。そうした 3奏者 の感受性と神経はドビュッシーからも豊かなニュアンスを引き出す。
1.2450 その他の仕事	走者	2走者 が速い、喉から手が出るほど欲しかった先取点をもぎ取った。
(1.2450 その他の仕事)	代表選手	今後、本書出場を目指してチーム内での争いは大変になるが、互いに刺激しあって安崎の分までいい成績を残したい」と、層の厚さでは世界一の中から選ばれた 7代表選手 の五輪での活躍を約束した。
1.2450 その他の仕事	ドライバー	プロタイプ、ツーリングなどのカテゴリー別に争われ、昨年、 星野一義ら4ドライバー の運転するニッサン車が日本車として初めて総合優勝。
1.2450 その他の仕事	メーカー	先行2メーカー を追っかけるように各社もぞって新製品を発売、「物珍しさも手伝って、どの家庭でもバンを作りすぎ、子供がビニール袋に入れて近所におすそ分けする姿があちこちで見られた」(松下電器産業広報部)。
1.2450 その他の仕事	リーダー	ペルリン共和国を始動させ、新欧州建設に貢献する二重の使命を果たすために、 3リーダー の協議と自制あるイニシアチブを望みたい。
1.2510 家族	遺族	広島市の新交通システム橋げた落下事故で、作業員を除く 九遺族のうち七遺族 と六人の負傷者でつくる「広島新交通システム橋桁(たげ)落下事故被害者の会」は二十八日、七遺族の補償請求額を合計六億五千万五千五百六十万円と算定した。

つまり、数量を示す用法ではないということである。このことから、「一」としか結びつかない名詞は、数量を示す用法を獲得していないと考えられる。

一方で、「役者」も「一」としか結びついていない語である。「役者」は類義の「俳優」や「女優」とは異なり正式な職業名とはいえず⁵⁾、また、「俳優」「女優」では(5)や(6)のように数量を表す用例があることを考えると、くだけた語よりも改まった語の方が数詞と結びつきやすいと思われる。

(5) 出演は、浅野忠信さん▽長瀬智也さん▽妻夫木聡さん▽瑛太さん▽吹石一恵さん▽土屋アンナさん▽蒼井優さん▽北川景子さん——の 8俳優。

(07/5/25 家庭)

(6) この舞台では、いつもはない「カーテン・コール」がつき、三女優が舞台上に並んで観客に頭をさげ、盛大な拍手をあびている。(91/4/4 芸能)

口語的な語の方が結びつきにくい可能性については、「医師」の用例はあっても「医者」はない⁶⁾、という点からもいえるように思われる。改まった書き言葉が好まれる、新聞の資料的性質も大きく関わるだろうが、名詞としての用法は両者あるため、数詞に続く語の特徴としても挙げられるだろう。

5. 3. 数詞に続かなかった例と特徴

5. 3. 1. 全体の様相

数詞に続かなかった例の一覧が次頁の表3である。数詞に続かなかった例においても、人を表す語のみに焦点をあてた。

表2に示した数詞に続いた語例と比べると、表3では、漢語が最も多いことは共通しているものの、和語や外来語の占める割合が異なる。名詞と同形である助数詞に和語が少ないことは、成田(1990)、田中(2012)などでも指摘されているほか、天崎(2004)でも、Num-NのNには和語は来ないということが示されており、先行研究の指摘通りの結果になったといえる。そもそも和語自体、漢語と比べると結合力が低く、複合語を作りにくいのが、数詞との結合という面においても同様のことがいえそうである。

「男」「女」「子」「港」などの漢字一文字の和語は、音読みにすれば「1男(ナン)2女(ジョ)」「3港(コウ)」のように、助数詞として用いることができる。このことは成田(1990:8)が指摘している、「音読みであったり、略して一字漢語となったりすると、助数詞らしくなる」ことと一致する。

5. 3. 2. 長大な複合語について

また、表3をみると、表2に比べて長大な複合語や句が多いことがわかる。こうした長い語句と数詞が結合しないことは、直感に沿った結果であるといえよう。なお、長大な複合語の中の被修飾要素に焦点をあてると、(7)(8)のよ

うに数詞と結合する例も見られる。

表 3：数詞に続かなかった表現（語種別）

和語(18種)	漢語(62種)		外来語(13種)	混種語(30種)
男	一般市民犠牲者	新十両	アシスタントプロ	アフガンゲリラ捕虜
男の子	稲作農民	審判長	ギャル	アメリカ人
女	応募者	随員	ゲスト	アルバニア人
影武者	海軍兵士	心筋梗塞患者	ゲリラ	一流ミュージシャン
子	外国人研修生	戦死者	コピーライター	イラク兵
子供	外国人留学生	組織委員	ジョンソン	エイズ感染者
侍	学生運動指導者	卒業予定者	スキッパー	買い物客
先達	観客	大腸がん患者	スチュワーデス	学士プロ
妻	関係者	代表候補	チャンピオン	がん患者
出稼ぎ者	空軍兵士	逮捕者	ハーフ・ボックス	議長団メンバー
敵	交換留学生	達成者	ファン	コンピューター専門家
舟子	公認候補者	担当者	プロ	左翼ゲリラ
孫	功労者	朝鮮人活動家	ブローカー	女性エンジニア
息子	在留邦人	著名人		女性研究者たち
娘	参加者	東芝社員		女優さん
呼び掛け人	参拝者	当選者		スキー客
漁師	支援会員	東大合格者		聖火ランナー
若者	死者	登山者		ツアー客
	地震学者	日本人学生		盗賊たち
	自民党衆参国会議員	入選者		2年生レギュラー
	事務担当秘書官	筆者		ノーベル賞受賞者
	衆参両院議員	肥満女性		フランス人
	受講者	部下		米人ルームメイト
	受講生	兵員		米ツアー選手
	乗客	米海兵隊員		米ノーベル賞学者
	招待選手	米財界人		ベトナム人
	情緒未成熟者	弁士		ホスト局
	女子選手	民主党閣僚		見習い兵
	女子留学生	勇者		ヨーロッパ人
	職人	連邦内閣閣僚		リクルート関係議員
	人員	老人患者		

その他(句など)	
アフガン戦争の英雄	日本のお母さんたち
あらゆる年齢層の歩行者	日本の現代彫刻家たち
怒れる男たち	副市長、助役
浮かれる男	若き実力者
奇跡的な生存者	

(7) 今回、東京地裁の集団訴訟が、三人の遺族を残して和解することにより、計七犠牲者の遺族が裁判を継続することになる。

(91/3/25 一面、表 2 にも同一例)

(8) 大統領と野党 3 指導者以外にも、仲介役となった欧州連合 (EU) 加盟国のフランス、ドイツ、ポーランドの外相が合意文書に署名。

(14/2/22 一面)

上記の例をみると、表3の「一般市民犠牲者」「学生運動指導者」といった長大な複合語は数詞に続いて用いられないが、「犠牲者」「指導者」は数詞に結合できるというように、臨時一語化しているような長い単語の前には数詞は来ないと考えられる。例えば(9)～(9'')のように、

(9) 245人の衆参両院議員 (実例より作例)

(9') ?? 245 衆参両院議員

(9'') 衆参両院 245 議員

QノNという句(9)から、「-人の」を省いてそのままNum-Nの形にした(9')の場合、245という数詞が修飾する対象はどの語なのかが分かりにくい。「衆参両院議員」は「衆参」「両院」「議員」と三つの要素から成る語であるためだ。

(9'')のように「議員」の前に数詞を入れることで「衆参両院の245人の議員」と理解しやすくなると思われる。これは実例からも確かめることができる。用例(10)の「東芝社員」は、「2東芝社員」とはならず、(11)のように「東芝2社員」となる。そのほか同様の例は、「民主党3閣僚」などでも見られた。

(10) 百十一日ぶりに二人の東芝社員が無事解放された。(91/12/17 社会)

(11) 東芝2社員、解放される 誘拐から111日、身代金にはコメントせず
(91/12/17 一面)

このことから、数詞が修飾するのは、複合語の主要部であり、数詞は修飾部の直前に位置しなければならないということが考えられる。一方、「国会議員」や「原子力発電所」のように、一語として定着している複合語の場合は、数詞は構成要素間に入り込まず、語全体を修飾する。

(12) ミエネルギー省はこのほど、スロバキア、リトアニア、ロシア、ブルガリア、ウクライナの旧ソ連・東欧5カ国の5原子力発電所で稼働している計10基の旧ソ連製原子炉が安全面での危険性が高く(95/7/24 国際)

(13) 本岡昭次参院議員ら兵庫県の五国会議員が党県本部に離党届を提出したことについては「軽々しく受理しない」考えを示した。

(94/12/12 一面)

複合語の構成要素同士の結びつきの強さによって数詞の位置が変わるというこうした傾向は、語構成の一般規則とも一致していると考えられる。

5. 4. 漢語における比較—漢語接尾辞「者」に注目して—

5.3 節の調査結果から、語種や語句の長さによっては擬似助数詞すら作れないということがわかったが、これは語構成の一般的な傾向の域を出るものではなかった。そこで、長大な複合語ではない漢語に注目して、数詞につく語・つかない語を比較したい。本項では数詞に続いた例に合わせて、4 字までの漢語について両者の語例を比較した。字数ごとに整理したものを表 4 に示す。表 4 の「数詞に続いた語例」の網掛け部分と※マークは表 2 と同様、見出し文にしか例がなかったもの、「一」に続く用例しか得られなかったものである。

表 4 : 2 字から 4 字までの漢語比較

数詞に続いた語例			数詞に続かなかった語例		
2字(25)	3字(16)	4字(7)	2字(10)	3字(17)	4字(14)
男女	日本人	国会議員	観客	応募者	稲作農民
乳児	犠牲者	女子学生	死者	関係者	海軍兵士
老人	専門家	女性議員	乗客	功労者	空軍兵士
王妃	支局員	総務局長	人員	参加者	在留邦人
主婦	乗組員	候補選手	随員	参拝者	支援会員
民族	看護婦	首相候補	筆者	受講者	地震学者
群衆	研究者	代表選手	部下	受講生	招待選手
市民	作曲家		兵員	新十両	女子選手
学者	外交官		弁士	審判長	組織委員
捕虜	新聞僚		勇者	戦死者	代表候補
役員	警察官			逮捕者	東芝社員
医師	留学生			達成者	肥満女性
教官	軍幹部			担当者	米財界人
講師	副会長			著名人	老人患者
作家	副市長			当選者	
児童	候補者			登山者	
区長				入選者	
首脳					
総裁					
顧問					
選者					
奏者					
走者					
遺族					
役者※					

4 字漢語については、数詞に続かなかった語例の名詞としての使用頻度自体にそもそも差があるようであるが⁷⁾、この比較ではあまり違いが見えてこない。違いが顕著に表れるのは 3 字漢語である。数詞に続かなかった語では、17 種

のうち13種が漢語接尾辞「者」との結合形式であるのに対し、数詞に続いた語で「者」と結合しているのは「犠牲者」「研究者」「候補者」の3語だけであり、2字漢語まで広げても「学者」「選者」「奏者」「走者」を加えた7語しかない。東条(2014a)の調査で収集済みの擬似助数詞においても「-者となる名詞」(以下、「-者」。接尾辞のみ指す場合は「者」と表記する)は「患者」「記者」「容疑者」の3語であったため、「-者」は数詞に続きにくいと考えられる。

接尾辞「者」と「家」について言及した杉村(1986)では、「者」は単にある行為・現象の主体者でありさえすれば「-者」といえるために容易に大量に造られるものであると述べ、「家」が名詞につくのに対し、「者」は動詞的な意味をもつ名詞につくことを指摘する。影山(2011)も「落伍者」「欠席者」「加害者」のように「者」によって作られる名詞の多くは「それを(行った/被った/持っている)人」というように実際にその事態を経験したことを意味すると述べる。ただし、同じ「-者」であっても、「医者」のように機能・役割・職務などを示すものもあると指摘している。

また、宮島(1997)では、名詞に含まれる動作的要素のアスペクト的性格について論じる中で「-者」についても取り上げている。宮島は「ヒト名詞」を以下の4種のグループに分ける。

- (14) (A) 現実のシテ 「…している人」 例：運転者、参加者、質問者
 (B) 潜在的なシテ 「…する人」 例：愛読者、消費者、喫煙者
 (C) 経験者 「…したことがある人<経歴>」 例：筆者、犠牲者
 (D) 一定の状態にある者 「…している人」 例：婚約者、失業者、死者
 (宮島1997より。例は各項目で言及された「-者」の一部を引用した。)

宮島によれば、(A)は精神的なもの、抽象的なものに関わらずある動作が現に行われていて、その動作が続いている限り意味をなすものである。例えば「話し相手」は、会話をやめてしまえば話し相手ではなくなり、「見物人」も見物という動作をする限り見物人である。運転者・参加者なども同様に、運転している間、参加している間という状態が続く限りに用いられる語だという。

また(B)は、現実にはその行動をしていない場合でも、いつかは行動するはずという潜在的な動的性質を前提にしているものをさし、職業をあらわす多くの単語がこの類に属するという。

元々の用例数が多くないため、断言はしづらいが、数詞に続く例がない「-者」は (A) と (C) に、数詞に続く例ありでは (B) に集中しているようである。なお、「関係者」「担当者」は宮島 (1997) において (A) に近いが、動作的な意味要素をもたないという点から対象外とされているものである (宮島 1997:160) が、本稿では名詞の動作的要素を問題にしているわけではないため、除外せず△とした。

宮島 (1997:166) によれば、(A) と (C) は特定の動きとの関係が問題になるという点で共通点があるという：

「見物人」や「犯人」は、一般に、特定の動きとの関係が問題だ、ということがある。それらは、なにかの事件の「見物人・犯人」なのであって、そのかかわりは、きれることがないのである。「著者」は、ある特定の本の「著者」である。その本とのかかわりをぬきにして、ある人を「著者」とよぶことはできない。一方、ある人がなんとという小説をかいたか、にかかわらず、小説をかくことを職業にしている人を「小説家」とよぶ。

「かかわりがないと成立しないもの」と「かかわりがなくても成立するもの」とについて、宮島は庵 (1994) の「1項名詞」「0項名詞」と対応することを述べている。「著者」や「見物人」のように、何の著者・見物人なのか、というパラメータの値が定まらないかぎり、意味的に充足しないという点では、これらは西山 (2003) のいう「非飽和名詞」とも重なるのではないと思われる。数詞に続かなかった名詞には、このような特定の動きとの関係が重視される語が多いというのは興味深い。表4では「-者」以外にも、「Xの」というパラメータが必要な語として「乗客」「観客」「部下」「随員」などが挙げられる。非飽和名詞として考えられる「社員」「幹部」などにも数詞に続く例がある (表1参照) ため、単純に二分することはできないものの、意味が文脈によって相対的に定まるという点が数詞に続きづらい要因になっている可能性がある。

一方、数詞に続いた語では半数が (B) にあたる語であった。「学者」「記者」「研究者」などは職業を表す語であるため一時的ではない。「奏者」と「走者」は、演奏中や (野球の) 試合中のみの立場という考え方も出来るが、潜在的にそう行動する可能性がある語であり、実例においても (15) や (16) のように職業や継続的な立場を示すと思われるため、(B) グループであると判断した。

(15) そうした 3 奏者 の感受性と神経はドビュッシーからも豊かなニュアンスを引き出す。
(94/4/19 芸能、クラシック新譜紹介記事)

(16) 高く跳ねた打球は三塁手の頭上を越え左翼前にころがった。2 走者 が還り、喉から手が出るほど欲しかった先取点をもぎ取った。

(13/6/6 スポーツ、野球試合結果紹介記事)

「-者」以外の語に関しても、5.2 節でも言及したように擬似助数詞には職業や立場を表すものが多いことから、数詞がつくためには、一定の継続性・固定性が必要ということが考えられる。

また、グループ (D) に入れた「患者」や「容疑者」も、ある時点から現在も継続しているという点で、一時的ではなく継続的だといえる。

本項では、数詞に続かない 3 字漢語に多かった「-者」に注目し、宮島 (1997) の分類を参考に数詞に続かない「-者」と続く「-者」について分析した。動作の進行中を示す一時的な「-者」は数詞に続かず、職業や継続的な立場を示す「-者」が数詞に続くことから、擬似助数詞として用いるためには、一定の継続性・固定性が必要であると考えられる。

6. 名詞が数詞に続くこと・続かないこととは何を示すのか

ここまで、すべての名詞が擬似助数詞となり得るのかを検証すべく、数詞に接続した語例・しなかった語例についてそれぞれの特徴をみた。その結果、和語や外来語、長大な複合語であること (5.3 節)、一時的、相対的な立場を示す語であること (5.4 節) が、数詞に続かない要因として挙げられた。

2 節で述べた通り、東条 (2014a) では「前に来る数に制限があるか、ないか」という観点で数詞の後に続く名詞を「準助数詞」と「擬似助数詞」に分類した。これは、数詞に続く名詞には「数え上げることのできるもの」と「数え上げることができないもの」があったため、それを区別するための手段であり、東条 (2014a) ではこの差を「可付番性」と称した。

5 節の調査から、全ての名詞が数詞に続けられるわけではないことがわかったが、数につく・つかないというのが名詞の性質によるものだとすると、名詞には「数をつけると典型的な助数詞のように働くことができる (数え上げられる)」「数え上げることができないが、数と結びついて使われる」「数詞をつける

ことができない(つきづらい)」というような、数との関係による段階性があるのではないだろうか。そうであれば、「可付番性」は、単純に準助数詞と擬似助数詞とを区別するだけではなく、名詞分類の観点の一つになる可能性がある。

前述の通り、本稿で示した要因のうち、和語や長大な複合語であることというのは、語構成の一般規則に沿った結果である。そのため、数詞につく・つかないとは別の次元の現象と思われる。問題は、5.4 節で示した、一時的、相対的な立場を示す名詞との関わりである。

ものを数え上げる用法をもたない擬似助数詞は、実際の文脈では(17)のように、人名などの固有名詞を列挙し、その総数を標示しながら、名詞が「どのような集合なのか」という「属性規定」を行うものが多い(東条 2014b)。

(17) 甲府地検は 26 日、同社会長の T (67) = 同県 U 市▽同社経理担当社員の W (51) = 同県 N 町▽無職の M (69) = 同県 M 市一の **3 容疑者** を法人税法違反(脱税)容疑で逮捕した。

(東条 2014b:97 より引用。T、W、M はいずれも人名のイニシャル表記)

固有名詞(人名)を「3 容疑者」と端的に言い換えてまとめることで、以降の文脈で指示、追跡しやすくなることが考えられる。そして、このように文章の中で言及される人物を照応する働きがあるため、一定の継続性・固定性のある、職業や社会的な立場を示す名詞が擬似助数詞として用いられるのではないだろうか。一方、その動作の進行中にしか使えないような一時的・一回的な立場を示す語や、「X の」という外延が決まらないう意味が特定できない語では、決まった対象を指示しづらいために、数詞と積極的に結びついて用いられない可能性がある。こうした名詞のアスペクト性や飽和性と、可付番性の関わりについては、より細かく分析していく必要がある。また、本稿では人を表す名詞に調査を限定しているため、範囲を広げて検証するという点も重要であろう。いずれも今後の課題としたい。

注

- 1) 影山他(2011:12)においても助数詞かどうかの見分け方として、疑問数である「何」を付け、数を質問する意味になるかという方法が提案されている。

「一会社員」のような表現は、「何会社員」とはいえないので、助数詞ではないとする（「何-」を付加した際に、数を尋ねる文脈になれば、それは助数詞であるとされている）。

- 2) 本研究で用いた『CD-毎日新聞データ集』は、大阪大学大学院文学研究科日本語学講座が毎日新聞社と交わした利用許諾契約・覚書に基づき使用したものである。個人で利用でき、且つ全文検索できる新聞データベースとして、本資料を用いた。用例はそれぞれ、年（西暦下二桁）/月/日と掲載紙面を記載した。また用例内の数詞表記については、元の例に従い、漢数字は漢数字、洋数字は洋数字のまま記載している。
- 3) 本稿でQノNとしているものにあたる。
- 4) 本稿における「準助数詞」「擬似助数詞」に相当すると思われる。
- 5) 「正式な職業としては「俳優」と名乗ることが多く、事実、「歌舞伎俳優」とも言うように、「役者」というこの語は、古風な演劇の連想が強く、また、昔なつかしさを感じさせるぬくもりがまわりついている」（『日本語語感の辞典』p. 1071）ともあることから、「役者」の方が口語的であるといえる。
- 6) 「【医者】病気や怪我の診療・治療を職業とする人をさし、会話から文章まで幅広く使われる日常の基本的な漢語。」【医師】「医者」の意で、改まった表現の中に用いる正式な感じの硬い漢語。」（『日本語語感の辞典』pp. 55-56.）
- 7) 毎日新聞 25 年分における、各語の（数詞と結合しない）名詞単独での使用頻度は、数詞に続いた語で最も多かったものが「国会議員」（31369 例）、少なかったものは「候補選手」（549 例）であった。一方、数詞に続かなかった語例では「代表候補」の 3770 例が最も多く、最も少ないのは「肥満女性」（9 例）であった。数詞に続かなかった語の全ての使用頻度が少ないというわけではないため、頻度の面から両者を区別することは難しいと思われる。

参考文献

- 天崎治(2004)「三兄弟と三人兄弟」「二横綱と二人横綱」数量詞の連体修飾構文について『日本語文法学会第五回大会発表論文集』195-204
- 飯田朝子(1999)『日本語主要助数詞の意味と用法』東京大学大学院文学研究科博士論文

- 庵功雄(1994)「結束性の観点から見た文脈指示一文脈指示に対する一つの接近法一」『大阪大学日本学報』13:31-43
- 伊藤由貴(2014)『近代を中心とした助数詞の通時的研究』大阪大学大学院博士論文
- 奥津敬一郎(1969)「数量的表現の文法」『日本語教育』14:42-60
- 影山太郎(2011)「第3章 ヒト名詞とデキゴト名詞」影山太郎編『日英対照 名詞の意味と構文』61-87、大修館書店
- 影山太郎・眞野美穂・米澤優・當野能之(2011)「第1章 名詞の数え方と類別」影山太郎編『日英対照 名詞の意味と構文』10-35、大修館書店
- 国立国語研究所(2004)『分類語彙表一増補改訂版』大日本図書
- 杉村博文(1986)「一者 一家」『日本語学』5-3:92-96
- 田中佑(2012)「日本語助数詞の範囲一名詞と助数詞の連続性一」『筑波応用言語学研究』19:117-126
- (2014)「助数詞「-店」の現代語における意味—その成立過程および類義助数詞「-店舗」との比較から—」『語彙研究』11:73-80
- (2015)『近現代日本語における新たな助数詞の成立と定着』筑波大学大学院博士論文、<http://hdl.handle.net/2241/00128666> (2017年3月1日最終アクセス)
- (2016)「現代日本語における助数詞への外来語の進出—抽象的概念を表す「-ケース」を例に」『文藝言語研究』70:81-106
- 東条佳奈(2014a)「名詞型助数詞の類型—助数詞・準助数詞・擬似助数詞—」『日本語の研究』10-4:16-32
- (2014b)「名詞型助数詞の構文と傾向」『待兼山論叢』48 日本学篇:83-100
- 中村明(2010)『日本語 語感の辞典』岩波書店
- 成田徹男(1990)「名詞と同形の助数詞」『都大論究』27:1-8
- 西山祐司(2003)『日本語名詞句の意味論と語用論』ひつじ書房
- 水口志乃扶(2004)「類別詞とは何か」西光義弘、水口志乃扶編『シリーズ言語対照 第3巻 類別詞の対照』3-22、くろしお出版
- 宮島達夫(1997)「ヒト名詞の意味とアスペクト・テンス」川端善明・仁田義雄

編『日本語文法 体系と方法』157-171、ひつじ書房

Kim, A. H. (1995). Word order at the noun phrase level in Japanese: Quantifier constructions and discourse functions. In Pamela Downing, and Michael Noonan (Eds.) *Word order in Discourse* (pp.199-246). Amsterdam/Philadelphia: John Benjamins Publishing.

用例出典

『CD-毎日新聞データ集』1991年～2015年 日外アソシエーツ

(文学研究科助教)